



ロータリー：
変化をもたらす
RI イアン・ライズリー会長テーマ

Weekly Report

2017-18

(35)
2018/6/13

クラブ会長テーマ 奉仕を通じて、みんなが輝こう！

第 2367 回例会報告

日 時：平成 30 年 6 月 6 日（水）

会 場：例会場

司 会：S A A

岡田委員

開会点鐘

小澤（谷）会長

斉 唱：国歌「君が代」

ロータリーソング「日も風も星も」

「四つのテスト」

お客様の紹介

小澤（谷）会長

ニッチャカーン・チュリヤーンさん 青少年交換来日生

会長挨拶

小澤（谷）会長

今日を含めてあと 3 回の例会となりました。最後はより充実した形で迎えたいと思います。13 日の卓話は村上会員の卓話です。ガバナー補佐の最後のご挨拶、御礼の表敬訪問を兼ねています。多くの会員が拝聴できますようにご協力をいただきたいと思います。20 日は最終家族例会です。今年はアトラクションは行いません。抽選会で出席された方全員に賞品が行き渡るように幹事が準備を進めています。会員の方からの賞品のご提供をお願いします。会場であるパレスホテルさんからもお食事券の提供があります。当日は S A A ・ 親睦活動の委員の方にはお手伝いをいただきますので、よろしくお願ひします。

幹事報告

寺澤幹事



▲睡蓮の花 昭和記念公園

●くにたち・文化スポーツ財団より「アートビエンナーレ 2018」報告と御礼がありました。

●社会福祉協議会 7/14 開催のチャリティコンサートのチケット 10 枚をクラブで購入しました。ご希望の方は事務局迄。

委員会報告

●時田 50 周年副実行委員長 例会後に企画委員会を開催いたします。委員の方はお集まりください。

クラブフォーラム

理事会報告

●親睦旅行の収支報告 長嶋親睦活動委員長 メールボックスに配布した報告書によって説明。

●伊藤達弥会員が今年度末に退会いたします。

●最終家族例会について承認いただきました。会長挨拶の中で報告済み。

●その他 事務局の冷蔵庫が平成 1 年購入で老朽化しており、市販のメーカー品を購入することを承認。

RI 第 2750 地区 多摩中グループ



東京国立ロータリークラブ 会長 小澤 谷守 幹事 寺澤 武

例会日：毎週水曜日

例会場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB : http://kunitachi-rc.com/

会報委員：青木 健・平川 貴浩・岡本 貞雄・秋廣 道郎

今月の各種お祝い

入会記念月

吉野利春会員（在籍 32 年）

関 重寿会員（在籍 25 年）

青木 健会員（在籍 15 年）

会員誕生日

村上隆秀会員（8 日）

本間康彦会員（4 日）

木島常明会員（13 日）

近藤佳子会員（16 日）

矢澤和成会員（16 日）

夫人誕生日

本間会員夫人・純代様

ニコニコ BOX

長嶋親睦活動委員長



三田親睦活動委員

●小澤谷守会長 今年度最終月を迎える事ができました。自然と笑顔になってしまいますが、残された期間、気をひきしめて頑張ります。ウレシイ～

●寺澤幹事 いよいよ梅雨入りの季節となりました。小澤会長のご指導のもと、幹事の任期もあと 1 ヶ月になりました。気を引き締めて取り組みますので、最後までご協力をお願い致します。

●村上会員 誕生日祝を有難うございます。今年度もあと 1 ヶ月を切りました。ゴールのテープが見えてまいりました。

●近藤会員 今年も無事に誕生日を迎えたことに、感謝致します。御祝をありがとうございます。

●本間会員 6 月は妻と私の誕生月です。すてきな贈り



▲ 6 月誕生の村上会員、本間会員、木島会員、近藤会員、矢澤会員。

物ありがとうございます。小澤年度も残り 1 ヶ月お疲れ様でした。

●木島会員 誕生日のお祝いありがとうございます。ずい分いい歳になりましたね。後期ならぬ末期高齢者に一歩ずつ近づいています。

●矢澤会員 すてきな贈り物ありがとうございます。

●ゴルフ同好会（喜連元昭会員・遠藤常臣会員・時田会員）去る 5 月 24 日開催のゴルフ同好会・会長杯では優勝：喜連、準優勝：遠藤、3 位時田となりました。番狂わせの予想外の決着であった為、すっかり報告を忘れておりました。

●ニコニコ BOX 合計 32,000 円 累計 1,545,000 円

出席報告

時田出席奨励委員

6 月 6 日 在籍 49 名中 出席 40 名

前々回（5 月 23 日）出席率 90.48%

閉会点鐘

小澤（谷）会長

創立 50 周年記念事業

準備着々と進む

■ 6 月 6 日の例会終了後に、創立 50 周年記念事業実行委員会の企画委員会が開催され、「創立 50 周年記念事業」と「記念講演」の計画を話し合いました。

これまでに何度も検討してきた記念事業について、吉野記念事業実行委員長から次のように報告がありました。

*

① 谷保駅北口ロータリーに、ソーラ式「時計塔」を設置。

② 大学通りの緑地帯に桜の木を植樹。

③ 基金贈呈 * ロータリー財団

* 米山記念奨学会

* 国立市社会福祉協議会

④ 創立 50 周年記念親睦旅行（グアム地区大会）

⑤ 感謝状の贈呈

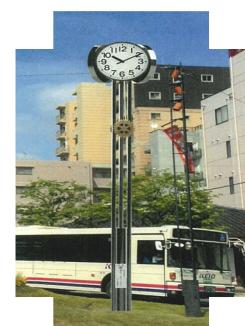
* 事務所・例会場の提供者。

* 在籍 40 年以上の会員。

* 出席皆勤 30 年以上の会員。

⑥ 記念講演

創立 50 周年記念事業実行委員会が組織され、事業の内容が検討された時点で「記念講演はやらない」ということになっていました。しかし、近年開催された他クラブの記念式典に多く出席した小澤（孝）実行委員長から「やはり記念講演はあったほうが良い」という意見があり、また、式典を演出する意味からも『心に残る講演会』を望む声もあって、記念講演開催の方向で計画を進めることになりました。



* 写真は寄贈予定の時計塔

創立 50 周年記念事業

式典（祝宴）委員会を開催

5月25日（金）午後6時から、イタリアンレストラン・千疋茶屋において、第1回式典（祝宴）委員会を開催しました。

当日は正副実行委員長をはじめ、総務・財務、記念事業、記念誌の委員長も出席して、創立50周年記念事業の中でも、対外的にアピールする重要なイベント（式典）について、活発な意見交換が行われた。

以下、当日確認した事項について報告します。

■創立 50 周年記念式典・式典委員会・事前の準備と当日の作業

- 式典（祝賀）委員会 岡本正伸（委員長）・本間康彦（副委員長）・杉田和男・青木 健・二階堂由佳・北島正典・岡田みどり・伊藤 明・林 幸司・川向輝樹・平川貴浩・遠藤 久・矢澤和成・山岡眞茂
- 式典開催日 平成31年3月13日（水）受付開始：午後3時30分 開会：午後4時
- 会 場 パレスホテル立川 4階ローズルーム
- 式典委員の集合 午後1時
- 事前の準備
 - * プログラムの作成。出席名簿の作成。写真撮影の手配。
 - * アトラクションの手配。
 - * メニューの試食。
 - * 感謝状・目録の手配。
 - * 記念品の選定（トラベル電波時計）
 - * 総合司会は会員が務める。記念例会はSAA委員長が務める。（台本の用意）
- 会場の設営
 - * 立て看板（ホテル入り口、会場のロビー）
 - * 会場の設営（ステージの設営、生花・横看板、音響、スクリーン2枚、プロジェクター2基、演壇）
 - * 記念撮影（午後2時30分、ステージ前）。
 - * ロビーの受付の設置。
 - * タスキ（会員と家族用）、*会員の服装の統一。
- 当日の仕事
 - * 立川駅でのお迎え。
 - * 来賓等のご案内（誘導）
 - * 式典・祝賀会は会員が分担して接待にあたる。
- 打ち上げ会
 - * 式典終了後に「ご苦労さん会」を同会場（別室）でやるという考え。（未検討）



▲創立 40 周年記念式典



▲創立 45 周年記念式典

-- 参考 --

■式典当日の出席状況等について

*創立 45 周年

他クラブ	130名
国 立	62名（家族含む）
来 賓	8名
地 区	10名
サラブリ	7名
合 計	217名（重複があるため実数との誤差あり）



▲佐伯実行委員長

*創立 40 周年

他クラブ	133名
国 立	83名（家族含む）
来 賓	11名
地 区	19名
O B	6名
合 計	252名（重複があるため実数との誤差あり）



▲津戸実行委員長

会員の職場訪問 5

(株) ケー・イー・ワン



▲ 北島会員（会社の前で）

今日は、株式会社ケー・イー・ワンを訪問し、当社の業務や取組みについて北島清高会員にお聞きしました。

当社を訪問すると、車の修理工場と、隣には機密工場が存在し、会社名から「一体何をやっている会社？」そんな印象を受けました。

■会社名と業務内容

『ケー・イー・ワン』の名称は、「北島」「エンジニアリング」「1番」という意味を込めて社名にしたとのことです。業種は自動車部品製造業、仕事の内容は、スバル(レース用)等のエンジンの部品の製造、エンジン付属部品の製造が80%、車検、整備等が20%です。スバルBRZ(レース用)エンジン部品は当社が製造をしました。

■経歴

北島清高会員は、航空高専を卒業し、ホンダ系のモータースポーツチーフエンジニアリングとして、様々なモーターレースやラリー部品に携わって来ました。モーターレース時代の経験を活かし、29年前に現在の自宅場所に創業しました。

■製造工場

北島清高会員に特別に製造工場をご案内して頂きました。機密事項も多いので、詳細には記載できませんが、

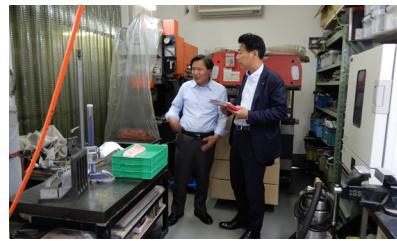


▶工場の内部

代表取締役 北島 清高さん



▲(株) ケー・イー・ワン（事務所&工場）



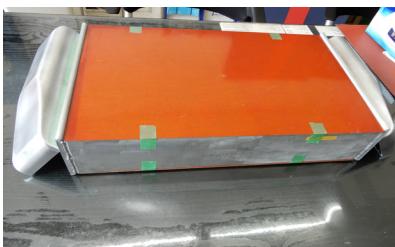
▲工場内で説明を受ける筆者



▲コンロット



▲エンジン



▲ラジエター

様々な機械が立ち並んでいました。

板金、マシニング、フライス、NC、溶接、研磨、測定とエンジン部品を製造する為の一式の設備が配置されています。改修図もご説明して頂きました。

当日は完成したモータースポーツエンジン部品も実際に見せていただきました。

■強み

自動車のエンジン部品は繊細であり、高い技術力が求められます。北島会員は、モータースポーツエンジニアリングの最先端で勤務していた経験を活かし、特殊なエンジン部品を一式製造できる多能工さ、また、加工技術の高さには、驚きと共に、他社には模倣のできない強みというものを感じました。

業界でも知る人ぞ知る企業であり、今後の事業の発展に大いに期待したいと思います。多忙な時期に、親切、丁寧に取材に応じていただいた北島清高会員ありがとうございました。

(取材:平川会報委員)